

エニホールイベント情報

エニホール で 検索 してください

※詳しくはエニホールまでお問い合わせください



エニホール（野木町文化会館）は公益財団法人野木町施設振興事業団が管理運営しています
 プレイガイド【野木町】エニホール(野木町文化会館) 午前8:30～午後5:00 火曜日休館 0280-57-2000
 野木町健康センター ゆ～らんど 0280-57-0755/長島つり具店 0280-55-1982
 【古河市】スペースU古河 0280-22-5520/シャッターチャンス タケムラ イトーヨーカドー店 0280-33-0557
 【小山市】進賢堂楽器 0285-37-7737/小山市立文化センター 0285-22-9552/進賢堂イトヨーカドー店 0285-25-3871

※チケット購入時の注意 ・プレイガイドの営業日、開店時間等はそれぞれ異なりますのでご注意ください
 ・車椅子席、母子席チケットはエニホールで販売いたします

3/17(土)

TSUKEMEN LIVE 2018



開場14:30 開演15:00

◆大ホール 全席指定◆

チケット好評発売中!!

4,500円(税込) ※3歳未満は入場不可

2ヴァイオリン(TAIRIKU・KENTA)と
ピアノ(SUGURU)のインストゥルメンタル・ユニット

3/4(日)

エニホール映画会「ズートピア」



無料整理券配布中!!

小さいお子様も大歓迎、映画館デビューにぜひ!

※整理券はエニホールでのみ
お取り扱いしています
※小さなお子様も1人につき1枚
整理券が必要です

◆小ホール 全席自由◆ 1回目 開場 9:30 上映10:00～
(各回先着250名) 2回目 開場13:30 上映14:00～

「夢を信じる」あなたに
エールを贈る!

エニホールキラ展

◇作品展◇ ※火曜日を除く

2月10日(土)～18日(日)

小ホール 入場無料 9:00～17:00

テーマ「私の好きな野木町」

共催：野木町、野木町教育委員会
後援：NHK宇都宮放送局、下野新聞社、FM NACK5

ヘルスマイトが「小山地区公衆衛生事業功労者」表彰!

11月30日(木)、県南健康福祉センターにおいて「小山地区公衆衛生事業功労者」の表彰式が行われました。野木町のヘルスマイトから黒須広さんと、松本恵子さんの2名が表彰されました。

黒須さんと松本さんはヘルスマイトとして食育講座や減塩教室、クッキング講座などを開催し、食を中心に地域の健康づくりを応援しています。

※ヘルスマイトとは?

食生活 善推進員の愛称で、「私たちの健康は私たちの手で」をスローガンに町民の皆様の健康づくりを応援する“食”のボランティアグループです。



ヘルスマイトが食育を応援! 野木小学校家庭教育学級“食育講座”

ヘルスマイト(食生活改善推進員)が12月14日(木)、野木小学校家庭教育学級において食育講座を開催しました。

メニューは豆腐ハンバーガーやスープ、ヨーグルトケーキの3品を保護者の方々と楽しく作りました。試食会では、保護者の方々とスープの塩分測定を行い、「塩分の摂り方」についてなどの話をさせていただきました。

ヘルスマイトは地域の健康づくりのボランティアとして、今後も食育などを応援していきます。



トピックス ～町の話～

投稿
「丸林西富士見会」便り

丸林西富士見会会長 小堀信夫

丸林西富士見会は平成29年12月現在会員数57人(男性36人女性21人)で構成された老人クラブです。主な活動を紹介しますと、春秋の日帰り旅行、新年会、年4回の誕生会、また、奉仕作業として野木駅周辺及び西大通りや星宮神社、西会館回りなどの清掃を行っております。さらに新橋小学校より児童教育支援として「昔の遊び」の教えを依頼され、児童との交流を深めています。

中でも一番盛り上がるのは誕生会です。毎回、講師を招いての講演やビデオ、映画鑑賞、その後ビンゴゲームを行います。後半は昼食を食べながらやはりカラオケです。毎回10人以上の希望者があり、時間が足りなくらいです。このように会員の皆さんは、毎回お話をしたり、歌を唄ったり楽しいひと時を過ごしております。お互いつまでも元気で、また3か月後の再会を約束しそれぞれ家路に向かいます。



投稿
痛ましい事故防止を目標として
交通安全教室開催

潤島福寿会 須田成治

潤島福寿会は、12月4日、潤島公民館で野木交番石嶋所長・小山警察署交通総務課中島係長を講師にお招きして「交通安全教室」を開催しました。

町内で発生した空き巣や特殊詐欺の事例による注意と、今回は特に、高齢者に多い自転車事故を中心に具体的なルール説明があり、車道左側通行、歩道は歩行者優先で車道寄りを通行することを厳守するなど、「事故はいつでも誰が被害者・加害者になるかわからない」との講師の熱弁に、28名の参加者は真剣に聞き入っていました。他にサイクルシミュレーションにも数名が参加し、事故防止について強く自覚された有意義な講習会でした。

交通安全教室は毎年2回開催しており、まさしく「継続は力」で事故防止に功を奏しているのです。



「たくさん読んだよ！」 多読賞表彰式

11月25日(土)、第3回図書館まつりにおいて、読書ノート活用事業「多読賞表彰式」が行われました。

第1位は読書ノート7冊終了の南赤塚小学校3年・渋谷^{りゅう}仁さん、第2位は6冊終了の野木小学校5年・渡邊^{みづ}濤さん、第3位は5冊終了の新橋小学校6年・橋詰はるさんで、その他27名の方が受賞されました。



感謝状が贈呈されました

11月25日(土)、第3回図書館まつりにおいて、「下野今昔」と題する水墨画を寄贈していただいた川田千恵子様へ感謝状が贈呈されました。

川田様は、現在、東京都にお住まいですが、幼い頃に疎開していた野木町の情景が心の故郷であり、その想いを込めて、煉瓦窯とひまわりを水墨画で描いたそうです。

作品は図書館1階に展示してあります。どうぞご覧ください。



小山地区医師会「市民公開講座」が開催されました

11月26日(日)、役場新館大会議室において、木村医院院長木村徹先生を講師に市民公開講座が開催されました。

『「高血圧にくわしくなろう！」～知らないと損する高血圧の付き合い方～』と題し、高血圧の基礎知識から、高血圧の危険性や治療、食事の工夫等についてもお話をいただきました。当日は町内外から多くの方が参加され、熱心に耳を傾ける様子が見られました。



第13回野木町健康マラソン大会が行われました

11月26日(日)、町健康マラソン大会が盛大に開催されました。野木第二中学校周辺の1.6km・2km・4kmコースを、常連の方はもちろん、県外の参加者や初参加の方も快走しました。今大会も親子・三世代トリオ部門への多くのエントリーがあり、幅広い世代の交流が図れた大会となりました。参加された皆様、声援を送ってくださった皆様、ありがとうございました！



ご寄付をいただきました キョーリン製薬ホールディングス株式会社様

キョーリン製薬ホールディングス株式会社様より、町体育協会へご寄付をいただきました。これは、野木町総合運動公園サッカー場で行われた、同社特別協賛による第18回下野サッカーセミナー in 野木(11月19日(日)実施)のイベントに参加された皆さんから寄せられた募金(地域社会への貢献)です。町スポーツ振興のため、サッカーゴールネットの購入に使わせていただきました。



がんばりました!! 学童野球最優秀選手

野木町野球連盟では、平成29年度に活躍した学童野球の最優秀選手を表彰しました。

～平成29年度学童野球最優秀選手賞～(写真左から)

野木ビクトリーベアーズ 荒木 ^{かなた} 奏多(新橋小学校6年)
野木E Tクラブ 山崎 ^{みりゅう} 美琉(野木小学校6年)



野木町野球連盟学童チームは、随時選手を募集しております。また、野球連盟審判員も募集しておりますので、詳細は下記までお問い合わせください。

【学童チーム】

野木ビクトリーベアーズ 宝示戸 敦 ☎56-2173
野木E Tクラブ 松本 隆博 ☎090-3140-3612

【審判員】

野球連盟事務局 岡村 勝 ☎090-8462-1441



トピックス ~町の話~

★熱気球の競技は、基本、ターゲットを目がけてマーカーを落とし、ターゲットの中心とマーカーとの距離の短さで、高いポイントを競う。



世界を舞台に大活躍!! プロバレーニスト 藤田雄大さん

ゆうだい

町の観光大使で、町民栄誉賞受賞者でもあるプロバレーニスト藤田雄大さんが、2017熱気球ホンダグランプリ(※)で、2年ぶり、8度目の優勝を飾りました。

表彰台の上で歓声を浴びる父、昌彦さんの姿に憧れていた少年も、今や、押しも押されもせぬ世界のトッププロ。2014年には日本人初の世界選手権優勝と、世界の頂点にまで上り詰めました。「家族やスタッフたちの強い思いのおかげで優勝できた」と常に感謝の気持ちを忘れません。

オフの日はトレーニングをしたり、仲間とのキャッチボールを楽しんでいるとのこと。「キャッチボールはマーカー(小さな砂袋)をターゲット(標的)に投げる訓練にもなる」と、どこまでもストイックな雄大さん。最近では、海外遠征には不可欠な英語やスペイン語の習得にむけ目下勉強中です。

「(今年の)目標は、(2大会ぶりの)世界選手権優勝!!」と力強く語ってくれた雄大さんを皆さんで応援していきましょう!

(※)熱気球ホンダグランプリとは・・・日本の熱気球競技大会。国内5大会(栃木市、佐久市、一関市、佐賀市、鈴鹿市)をシリーズ化し、通算ポイントで年間チャンピオンを決定する。雄大さんは、2017年のこのシリーズで3勝(佐久市、一関市、佐賀市)し、年間チャンピオンに輝いている。



↑オーストリアの雄大な景色をバックに

野木町消防団に『防災活動車』が寄贈されました

野木町消防団の日頃からの訓練及び活動実績が認められ、日本消防協会から『防災活動車』が寄贈されました。野木町消防団は、町民のみなさまの安全安心のために、地域防災力向上に努めていきます。



ひろ コラム

No.85

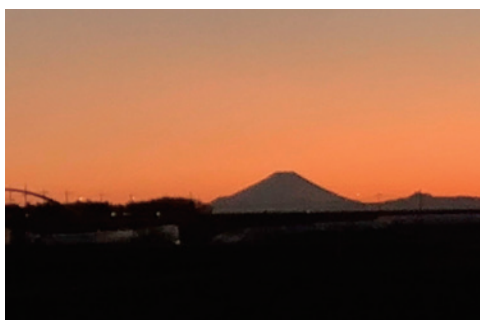


野木町長
真瀬宏子

人生百年も今日一日から

立春の声を聞けば春を感じるころですが、今月は一年を通して一番寒さが厳しい月です。しかし確実に日が長くなってきているので、私にとっては、日の出と日の入りをゆっくり楽しめる日々でもあります。それは、空気も澄んで、遠くまではっきりと景色が際立ってくるからだと思います。

朝、曙光に浮かぶ筑波山の姿が確認できると、なぜか一日が心ウキウキです。また暮れようとする赤い夕空を背景に、今度は遠く富士山を望めば、なぜか心落ち着いて明日に向かえそうな気になります。一日の初めと終わりに素晴らしい自然の力を感じる事ができるのも、幸せなことだと思います。特に太陽が低い朝夕の風景は始まりと終わりのドラマが見られるので、心をたえて離さないのかもしれない。



本新田から望む富士山のシルエット

さて、はじめと終わりの話を人生に置き換えてみましょう。最近ではよく「人生百年の時代」といわれますが、その前半50年と後半50年の輝かせ方にめりはりが持てればと思っています。「人生50年」の時代からすれば倍の時代となりました。定年60歳の考え方も徐々に変わるかもしれないかもしれません。しかし、どんな時代となっても人生何年の考えになっても変わらないのが、一日の明け暮れの繰り返し、積み重ねであることです。今日一日をしっかりと生ききる。その繰り返しを確実にすることが、まず大切だと自分に言い聞かせておきます。朝焼け夕焼けにしみじみ教えられました。